

## 目次

<b>第1章 不動産の仮差押え（保全総論）</b> .....	1
<b>I 事案の概要</b> .....	1
1 対象物件.....	1
2 被保全権利.....	3
〈表1〉 X社のY社に対する債権一覧（〈Case①〉）.....	3
3 保全の必要性.....	4
4 回収方針.....	5
【書式1】 不動産仮差押必要書類.....	6
<b>II 甲弁護士と若先生の質疑応答と方針協議</b> .....	7
1 対象物件.....	7
〔図1〕 仮差押えの手続相対効.....	9
2 被保全権利.....	10
〔図2〕 保全事件における抗弁の不存在事由・再抗弁事実の 主張・疎明.....	12
3 保全の必要性.....	13
〔図3〕 勝訴の見込みと保全の必要性の関係.....	17
〔図4〕 仮差押えの順番と相対的な保全の必要性.....	18
4 回収方針.....	20
〈表2〉 請求債権の特定（〈Case①〉）.....	21
〈表3〉 保全保証金の目安（実務感覚）.....	26
<b>III 申立書起案</b> .....	26
1 申立てにあたって.....	26
2 申立書作成のポイント.....	27
【書式2】 不動産仮差押命令申立書（〈Case①〉）.....	28
<b>IV 申立て～裁判官面接</b> .....	36

1 受付と面接時間	36
2 申立書の準備等	37
3 受付手続	37
4 面接	37
【書式3】 保全申立て受付票	38
【書式4】 上申書	41
5 面接後の用意	42
V 供託～発令	43
1 供託準備	43
【書式5】 供託用委任状	43
【書式6】 供託取戻しのための委任状	44
2 供託手続	45
3 裁判所の担保受入れ手続等	45
【書式7】 供託書	46
〈表4〉 予納郵券額（東京地方裁判所民事9部の場合）	47
〈表5〉 提出目録類（東京地方裁判所民事9部の場合）	48
【書式8】 登記権利者義務者目録	49
【書式9】 国庫金納付書	50
〈表6〉 担保受入れ完了時刻と決定正本交付時刻	51
4 発令	51
【書式10】 仮差押決定	52

## 第2章 不動産の強制競売（執行総論）

I 事案の概要	54
II 執行準備	54
1 訴訟において請求すべき債権	54
〈表7〉 〈Case②〉における債権の全体像	55
【書式11】 判決（〈Case②〉）	55

2 債務名義	57
3 送達証明書と執行文付与の手続	57
【書式12】 判決送達証明申請書（〈Case②〉）	58
【書式13】 執行文付与申立書（〈Case②〉）	60
【書式14】 執行文（〈Case②〉）	62
4 強制執行の種別	62
〔図5〕 不動産に対する強制執行	62
5 強制競売の手続の流れ	63
III 仮差押えの後始末（担保取消し）	64
〔図6〕 強制競売手続の流れ	65
【書式15】 担保取消決定申立書（〈Case②〉）	66
【書式16】 供託原因消滅証明申請書（〈Case②〉）	67
IV 強制競売申立て	68
1 申立書起案	68
【書式17】 供託金払渡請求書（〈Case②〉）	69
（資料1） 不動産競売申立てに必要な提出書類添付目録等	70
【書式18】 不動産強制競売申立書（〈Case②〉）	73
2 申立て	76
【書式19】 不動産強制競売事件の進行に関する照会書	77
（資料2） 不動産競売申立てに必要な費用等	78
V 開始決定から代金納付まで	79
1 開始決定	79
【書式20】 強制競売開始決定	79
2 開始決定から期間入札まで	80
【書式21】 現況調査報告書（サンプル）	81
【書式22】 評価書（サンプル）	86
【書式23】 物件明細書（サンプル）	94
3 期間入札から配当期日まで	97

【書式24】 期間入札の通知	97
<b>VI 配当手続</b>	100
1 弁済金交付と配当	100
〔図7〕 弁済金交付	101
〔図8〕 配当	101
2 配当期日の呼出しおよび計算書提出の催告	101
〔図9〕 執行費用	102
【書式25】 配当期日呼出状及び計算書提出の催告書(〈Case ②〉)	102
【書式26】 債権計算書	103
3 配当見込額および配当表原案の確認	104
〔図10〕 配当異義訴え提起までの日程	105
【書式27】 配当等見込額照会書(サンプル)	105
4 配当期日	106
5 〈Case ②〉の場合	107
【書式28】 配当金等支払請求書	108
【書式29】 債務名義還付申請書(〈Case ②〉)	109
<b>第3章 債権の仮差押えおよび執行</b>	110
<b>I 受任の経緯と弁護士間の事前打合せ(ヒアリング時の留意点)</b>	110
1 一般的留意事項	110
2 債権概況の把握	111
3 対象資産の把握	113
【書式30】 振替社債等仮差押命令申立書	116
(資料3) 振替社債等目録	116
4 請求債権額と割り付け	118
5 保全の必要性——連帯保証債務の場合	120
6 保全の必要性——債権仮差押えの場合	122

<b>II 依頼者からの聴取り(事案の概要)</b>	123
<b>III 方針検討(若先生のつぶやき)</b>	125
【書式31】 通常の(仮)差押債権目録の例	126
【書式32】 (仮)差押債権目録(全店一括順位付け方式の例)	127
【書式33】 (仮)差押債権目録(預金額最大店舗指定方式の例)	128
<b>IV 仮差押申立て～決定</b>	129
1 債権仮差押命令申立書	129
【書式34】 債権仮差押命令申立書(〈Case ③〉)	130
2 陳述催告	136
【書式35】 第三債務者に対する陳述催告の申立書(〈Case ③〉)	137
3 発令までの手続	138
〈表8〉 債権仮差押手続の予納郵券・必要目録数	138
4 発令および陳述書の返送	138
【書式36】 仮差押決定(〈Case ③〉)	139
〈表9〉 仮差押債権の存否等(〈Case ③〉)	140
【書式37】 陳述書(〈Case ③〉)	140
<b>V 債権差押命令申立て</b>	142
1 仮差押え後の経過	142
2 債権差押えに向けての弁護士間の打合せ	142
〔図11〕 差押えの競合	144
〔図12〕 転付命令	144
〔図13〕 債権差押手続図解	147
3 債権差押命令申立書	148
【書式38】 債権差押命令申立書(〈Case ③〉)	148
〈表10〉 債権差押命令申立書手数料	151
〈表11〉 予納郵券切手一覧表(債権執行)	152
<b>VI 差押命令～換価(取立て)</b>	153
1 差押命令	153

【書式39】 債権差押命令 (〈Case ③〉)……………	154
2 陳述書の返送、送達通知……………	154
【書式40】 送達に関する通知書 (〈Case ③〉)……………	155
【書式41】 銀行に対する取立通知 (〈Case ③〉)……………	156
【書式42】 保険会社に対する取立通知 (〈Case ③〉)……………	157
3 取立て、事後処理……………	158
【書式43】 取立届 (〈Case ③〉)……………	159
【書式44】 取下書 (〈Case ③〉)……………	160
【書式45】 差押命令の請求債権目録 (執行文付き確定判決) (〈Case ③〉)……………	161

## 第4章 不動産の明渡しに関する仮処分 および執行……………162

I 事案の概要……………	162
II 現地調査……………	164
〔図14〕 〈Case ④〉 立地状況 (略図)……………	165
III 方針検討 (弁護士間の協議)……………	166
1 執行方法……………	166
〔図15〕 不動産明渡し執行の種類……………	169
2 理論構成……………	169
〔図16〕 建物収去土地明渡し請求の構造 (〈Case ④〉)……………	170
3 仮処分……………	172
IV 仮処分申立て……………	178
1 解除通知……………	178
2 仮処分命令申立て……………	178
【書式46】 占有移転禁止仮処分命令申立書 (〈Case ④〉)……………	178
【書式47】 不動産仮処分命令申立書 (〈Case ④〉)……………	183
3 発 令……………	185

【書式48】 仮処分決定 (〈Case ④〉)……………	186
【書式49】 仮処分決定 (〈Case ④〉)……………	186
V 保全執行……………	187
1 保全執行……………	187
【書式50】 不動産全部事項証明書 (〈Case ④〉)……………	188
〔図17〕 保全命令裁判所と保全執行裁判所……………	189
2 保全執行申立て……………	191
【書式51】 執行申立書 (〈Case ④〉)……………	192
〈表12〉 予納金額標準法……………	194
3 占有移転禁止仮処分の執行実施……………	195
【書式52】 仮処分調書 (〈Case ④〉)……………	200
VI 債務名義取得および本執行……………	205
1 本案訴訟および判決……………	205
【書式53】 判決 (〈Case ④〉)……………	205
2 授權決定……………	207
【書式54】 建物収去命令申立書 (〈Case ④〉)……………	208
【書式55】 建物収去決定 (〈Case ④〉)……………	209
3 本執行 (建物収去土地明渡しおよび建物退去土地明渡し)……………	210
【書式56】 強制執行調書 (〈Case ④〉)……………	212

## 第5章 仮の地位を定める仮処分 (断行仮 処分・満足的仮処分)……………214

I 事案の概要……………	214
II 若先生のつぶやき (おおまかな方針決定)……………	218
III 甲弁護士への相談 (理論構成および戦術)……………	219
1 仮地位仮処分の概要と特殊性……………	219
2 申立ての趣旨 (決定主文)……………	220
3 理論構成……………	221

10 目次

4 戦術	222
IV 申立書起案	223
【書式57】 地位保全等仮処分命令申立書（〈Case ㊦〉）	224
【書式58】 管轄区域外への供託許可申請書（〈Case ㊦〉）	228
V 申立て～審尋期日	229
1 5月9日	229
2 5月10日	230
3 5月13日	230
4 5月17日——審尋期日	230
5 5月23日	233
6 5月30日	233
【書式59】 和解調書（〈Case ㊦〉）	234
・事項索引	236

凡例

〈法令等略語表〉

民保	民事保全法
民保規則	民事保全規則
民執	民事執行法
民執規則	民事執行規則
民訴	民事訴訟法
破	破産法
金商	金融商品取引法

〈判例集・定期刊行物略称表記〉

民集	最高裁判所民事判例集
判夕	判例タイムズ